

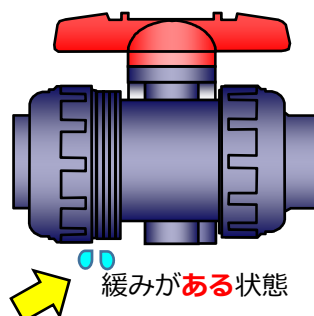
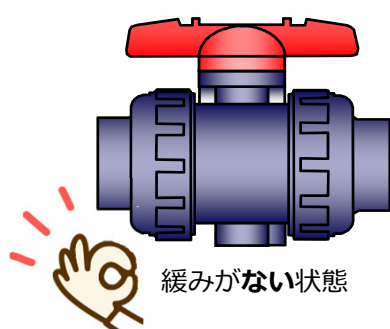
キャップナット締め忘れによる漏れ

事例写真



原因

- キャップナットが緩んだ状態で、配管施工されたため
※自在型バルブ（ボールバルブ・自在型ダイヤフラムバルブ等）のソケット形・ねじ込み形は、**キャップナットを外し、配管施工すること**を想定しているため、**製品出荷時のキャップナットの締め込みは緩い状態（※下記図）**で出荷しています。



ここから漏れが発生する可能性があります。

対策

- 施工完了後、ボルトナットの締め付け確認作業と同様にキャップナットの締め忘れがないかのご確認をお願いします。
- 配管施工は取扱説明書に従って行ってください。

キャップナット締付治具やベルトレンチもご利用ください。

